

Small Talk台本②（第6時・第7時のはじめ5分）

進め方（文科省の型）：帯活動として2時間に1回。6年はペアで伝え合うことを中心に、相手を替えて1～2分×2回。1回目のあとに中間指導（下の「ことばの補給」）を挟む。なりきりではなく**本当の気持ち・本当の出来事**を話す。

話題1 先生の never（第6時）

板書：I never ～. I always ～. [4段の掲示はそのまま。第2時の先生のタイムラインを黒板に貼る]

- T** Look at my timeline. I always get up at six thirty. I always brush my teeth.
先生のタイムラインを見て。いつも6時半に起きて、いつも歯をみがきます。（第2時と同じ平凡な一日）
- T** But... I never wash the dishes. Never! Shh. Don't tell my family.
でも…皿洗いはまったくしません。ぜったい！ しーっ。家の人には言わないでね。（笑いが起きたら成功）
- T** And I never play games. Never! ... No, sorry. I sometimes play games!
ゲームはまったく…いや、ごめん。ときどきします！（わざと言いまちがえて直す）
- T** How about you? Your never and your always. Pair talk!
みんなは？ 自分の never と always を1つずつ。ペアで（1分×2回・相手を替えて）
- S** I never walk my dog. No dog! / I always play games!
（1つ言えれば十分。never が出なければ絵カードのメニューから「しないこと」を1枚選ばせる）

つまった子への助け舟：never が出ない子には、絵カードから「しないこと」を1枚選ばせて I never ～. と先生が言い直して返す。犬がいない・皿洗いをしないことを never で言えたら Really? で受ける（never を悪いことにしない）。

話題2 世界の子どもの一日を、I で聞く（第7時）

板書：Same? Different? [教科書のOHページか世界地図を開く。先生は帽子など小道具を1つ]

- T** Hello! I'm Leo. I live in Australia. I get up at six. Six!
こんにちは！ ぼくはレオ。オーストラリアに住んでいます。6時に起きます。（なりきってIで話す）
- T** I always swim before school. And I go to school at eight thirty.
学校の前にいつも泳ぎます。8時半に学校へ行きます。
- S** Swim? Wow! / Eight thirty? Me, too!
（おどろき・同じ、のどちらかが出れば十分）
- T** I never take a bath. I always take a shower! Same or different?
お風呂にはまったく入りません。いつもシャワー！ 同じ？ ちがう？
- S** Different! I take a bath. / Same! I get up at six, too.
（Same / Different のI語のあとに、自分のIの文が1つ言えたら◎）

つまった子への助け舟：先生が世界の子どもになりきってIで話す（-sを出さない）。Same? Different? の2択で全員が反応でき、Different! のあとに I take a bath. とI文言えたら◎。教科書のOHの子どもに置きかえてよい。

中間指導 1回目のあとに全体で（ことばの補給）

一日紹介①（第6時）の1回目のあとに全体で：「質問タイムで、何を聞けた？」とたずねて、黒板に What time? / Always? Sometimes? の短冊2枚を貼る。→ その横に「クラスの never」の箱を描き、1回目に出た never を子どもから集めて書きためる（犬がいない・朝はゲームをしない等、3～4こで十分）。ふやすのはこの箱1つだけ。箱は第7時の活動3（usually マップ）まで消さない——「never は数えない」のルールを、先に黒板のことばとして見せておくため。（活動シート2の中間指導台本は「聞く人」の補給。こちらは never を安全なことばにする箱——同じ20分の7～9分でどちらを取り上げるかは、1回目で止まっていたほうを選ぶ）

対話を続けることば 黒板横に掲示しておく

はじめる	Hello! / How are you?
くり返す	Soccer? Me, too!（あいての言葉をくり返す）
ひとこと感想	Nice! / Wow! / Really? / Good!
たしかめる	Pardon? / One more time, please.
さらに質問	How about you? / Why?
おわる	Thank you. / See you!

先生へ

- ・6年のSmall Talkはペアが中心。話題1は先生の never 2つ（皿洗い・ゲームの言い直し）で1分、ペア1分×2回。言い直しは台本どおりに——never と sometimes を先生が取りちがえて直す姿が「4段は自己申告でよい」の合図になる
- ・話題1の仕掛けは、手伝いの never を先生が先に言うこと。皿洗いをしない子・犬がいない子が I never ～. を恥ずかしくなく言える空気はここでしか作れない。never を笑いに変えても、never の人数は数えない（活動3のルール）
- ・話題2は先生が世界の子どもになりきって I で話す。He gets up ～. の -s を出さないための型。Same? Different? の2択なら全員が反応でき、Different! のあとの自分の I 文が第7時の一日紹介②の準備運動になる

